

令和8年度 「志教育」 全体計画

様式1

宮城県巨理高等学校

校 訓
質実剛健・勤勉力行

本校の教育目標
高い知性と徳性ならびに健康な身体を有し、人間を尊重し平和を愛する心を持つ、自主性に富んだ実行力のある人間を育成する。

生徒の実態、教師の願い
ルールを遵守し安全に配慮するとともに、社会の変化に主体的に対応しながら地域に貢献する社会人になってほしい。

保護者や地域の願い
<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に地域社会を支え、貢献してほしい。 ・地域を明るく活性化し、社会の変化に対応してほしい。

「志教育」の目標
<ol style="list-style-type: none"> 1 豊かな情操や礼節を重んじる。 2 自己実現に向かう生きる力を身に付ける。 3 地域や社会の発展に寄与する態度・能力を育成する。

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
<p>進んで周囲の人間や社会と関わろうとする意欲や態度を養い、適切なコミュニケーションや協調性を身に付け集団生活を送れるようにする。</p>	<p>職場訪問やインターンシップなどの体験学習をとおして、自己の適性を理解させ、知識・技能を身に付けようとする意識を喚起し、自己の生き方を考えさせる。</p>	<p>清掃活動や交通安全活動等の地域貢献活動への積極的な取組等をとおして、地域社会の一員としての自覚を持たせ、貢献する態度を育成する。</p>

各教育活動における取組の観点	
各教科	課題を発見し、主体的に学習に取り組む姿勢を身に付けさせるとともに、各教科の基礎的・基本的な知識の確実な定着と、実験や実習時に安全を心がける態度や責任感・協調性を養う。
道徳	教育活動全体を通して、社会人としての態度や責任感を着実に涵養できるように職業観を育成する。また、自他の生き方を理解し、感謝の心を養い、社会変化に対応し社会に貢献できる人間を育成する。
総合的な時間	ライフプランの作成やインターンシップ等をとおして、自らの課題を見つけ考え、他者と協働してよりよく問題を解決する資質や態度を養う。また、社会的・経済的自立に向けて、問いを立て、情報を収集し、整理・分析する力を養う。
特別活動	生徒会の一員として、各種活動へ積極的に参加し、周囲と協力しながら、問題の解決に取り組み、自分の責任を果たす。また、自己の生き方を考え、自己を生かす能力を養う。
その他	自ら挨拶し、頭髮・服装等身だしなみを整えることができる態度を育成するとともに、部活動により心・技・体のバランスの取れた人格を形成する。また、コミュニケーション能力の育成を重視し、他者と協力する態度・能力を養う。

各学年の取組内容	
1年	<ol style="list-style-type: none"> ① 正しい言葉遣いと挨拶励行指導 ② 望ましい通信機器の利用に関する指導 ③ 名巨2市2町合同企業説明会 ④ 交通安全「フラワー作戦」の実施 ⑤ 町内清掃活動「クリーン作戦」の実施 ⑥ 漢字検定への取組 ⑦ 薬物乱用防止教室の開催 ⑧ 職業適性検査の実施
2年	<ol style="list-style-type: none"> ① インターンシップ ② 「先輩に学ぶ会」の実施 ③ 電話対応・マナーに関する指導 ④ 求人票の見方と職業選択の探究 ⑤ 進路相談 ⑥ 名巨2市2町合同企業説明会 ⑦ 交通安全「フラワー作戦」の実施 ⑧ 修学旅行
3年	<ol style="list-style-type: none"> ① 事業所・学校訪問におけるマナーの指導 ② 合同企業説明会及び業界・業種研究 ③ 三者面談 ④ 模擬面接 ⑤ 保護者・生徒進路説明会 ⑥ 金融講座 ⑦ マナー講座

家庭との連携
PTA活動や学校評価、授業公開などの機会を通じて、学校への理解促進を図るとともに、要望や意見を学校運営に反映させ、社会に貢献できる人材の育成に努める。

地域・企業との協働
地域ボランティアやインターンシップなどの体験活動、職業理解のため異なる価値観や社会人講師の実践的指導など、地域とパートナーシップを確立し、望ましい職業観・勤労観の育成を図る。